



松戸市立博物館 リニューアル 基本構想・基本計画 (中長期計画 2021年度～2030年度)

使命／ミッション (案)

松戸市立博物館は、3つの社会的な役割を果たすために活動します

- ◎ 松戸市立博物館は、松戸の3万年の歴史と文化を研究し、その「知」の集積をもとに未来を展望するために誰もが活用できる歴史博物館をめざします。
- ◎ 多くの市民が松戸の歴史と文化を楽しみながら価値を発見し、「ふるさと松戸」に対する愛着と誇りを育むことができる地域博物館をめざします。
- ◎ 未来を担う子どもたちを育み、多くの人々をつなぎ、協力を推進し「ひとづくり」に貢献できる文化交流の場をめざします。

基本目標 (案)

松戸市立博物館は、5つの事業目標を掲げ、使命達成をめざして、市民のために取り組みます。

パブリックリレーション
(社会との良好な関係づくり)

事業目標-1 エリア戦略

広域的な文化交流拠点の形成

松戸市立博物館は、千駄堀エリアの文化環境や自然環境を生かし、周辺施設との連携を強化し、市民のための文化交流拠点を
つくりあげます。

事業目標-2 広報戦略

博物館の価値をアピール

これまで蓄積してきた研究成果や貴重な文化財などの松戸市立博物館の価値を強烈にアピールし、博物館の認知度アップをめざします。

事業目標-3 ターゲット戦略

新しいファン層の獲得

松戸市立博物館は、親子で楽しめ集える博物館をめざし、新規利用者の開拓に努め、共に博物館を盛りあげていく仲間づくりを推し進めます。

インフラストラクチャー
(基盤整備)

事業目標-4 施設戦略

施設の長寿命化とユニバーサルデザインの導入

多様な利用者に対応できるよう施設の充実を図り、今後も持続可能な博物館活動を展開できるよう施設・設備の長寿命化を図ります。

事業目標-5 展示戦略

「こども歴史体験ゾーン」を常設化

子どもも大人も楽しく、松戸の歴史をと文化を学ぶことができる「こども歴史体験ゾーン」を整備します。また、常設展示室全体の充実も図ります。